



2012年3月期 決算説明会

2012年5月18日

	(頁)
I. 2012年3月期業績	
・業績概要	(3)～(4)
・業績比較	(5)
・セグメント別売上高・営業利益実績	(6)～(9)
・主要指標比較	(10)
・経常利益差異分析	(11)
・特別損益内訳	(12)
・貸借対照表	(13)
・キャッシュ・フロー	(14)
II. 2013年3月期業績予想	
・業績予想概要	(16)
・セグメント別予想売上高・営業利益	(17)～(20)
・予想主要指標比較	(21)
・予想キャッシュ・フロー	(22)
III. トピックス(2011年4月～2012年4月)	(24)～(25)
IV. 連結子会社の概要	(27)～(28)

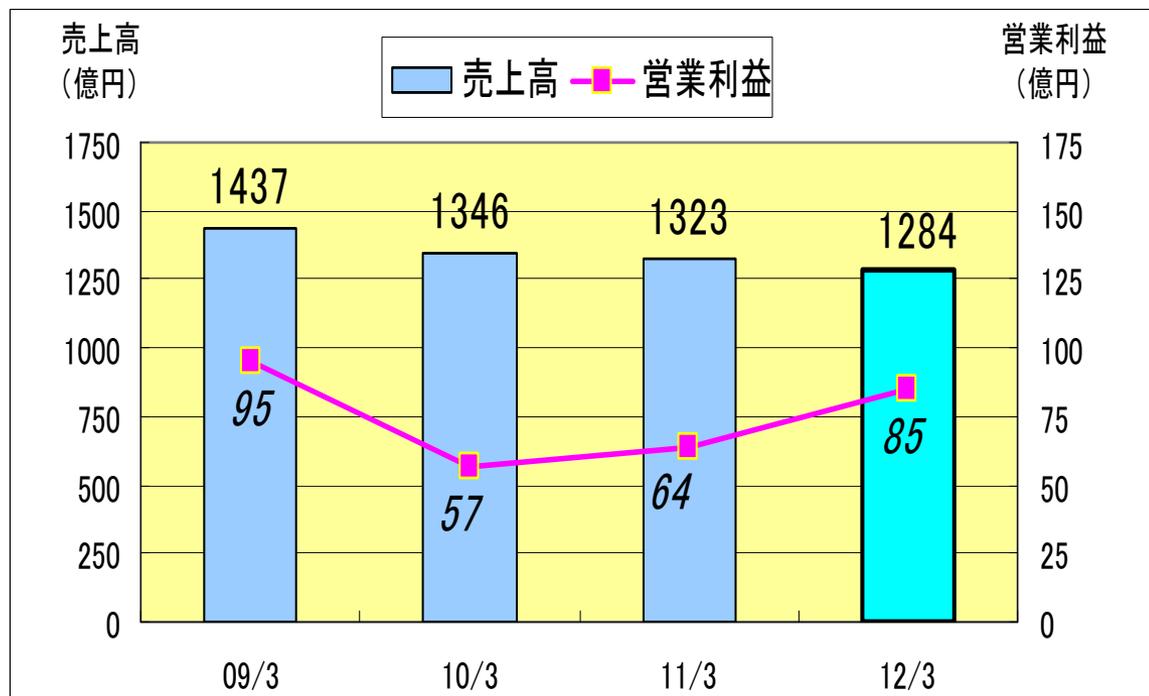
I . 2012年3月期業績

2012年3月期業績 概要 (1)

株式会社クレハ

前期比減収も、原価率の改善、販管費の減少により、営業利益・経常利益は増益。
災害損失や固定資産除売却損が増加するも、純利益も増益。

- 売上高 1283.6 億円 (前期比)
(△ 39.5 億円、 △ 3.0 %)
- 営業利益 84.7 億円
(+ 21.2 億円、 +33.4 %)
- 経常利益 78.7 億円
(+ 22.3 億円、 + 39.5 %)
- 純利益 14.6 億円
(+ 7.7 億円、 +111.0 %)

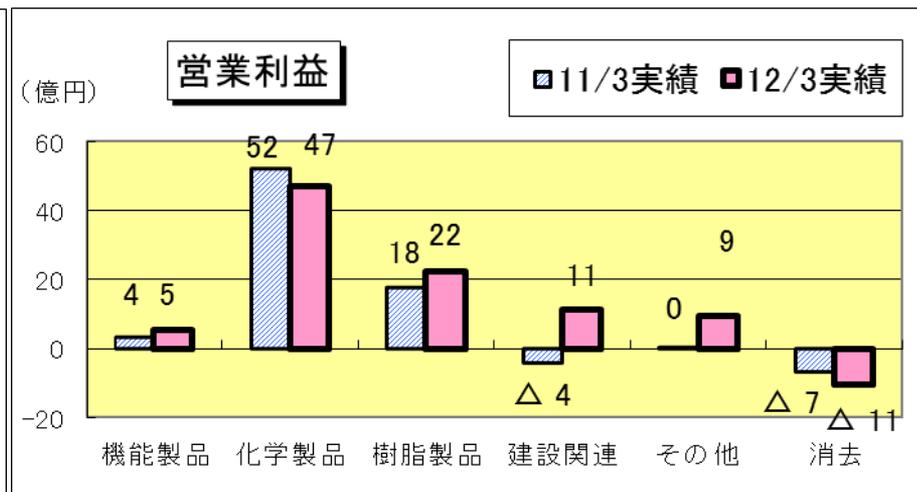
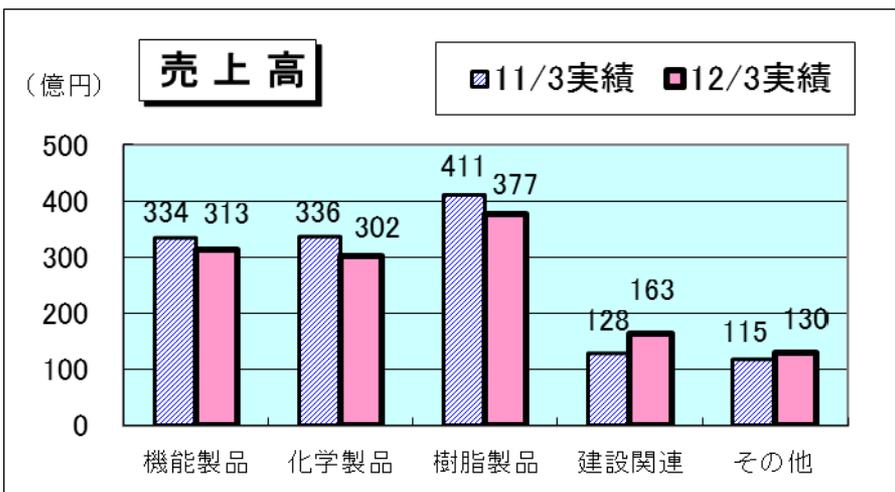


KUREHA

2012年3月期業績 概要 (2)

セグメント別実績 (前期比)

- 【機能製品】 機能樹脂は自動車向けPPSやLiBバインダーの需要が拡大し、炭素製品は期後半に断熱材需要の陰りがあるも償却費が減少し、PGAは経費の増加があったが、あわせて増益。
- 【化学製品】 農薬が為替の影響を受けるも数量増により増収となったが、工業薬品が震災後の需要回復の遅れから減収、医薬品も前期での前倒し出荷により減収となり、あわせて減益。
- 【樹脂製品】 業務用包装資材はベトナム工場の稼働増などから採算改善し、家庭用品は震災の影響による出荷減あるも経費節減と下期の売上回復により、増益。
- 【建設】 前期からの繰り越し工事の完工、復旧・復興関連工事の増加および採算改善により、増益。
- 【その他】 環境事業での震災による廃棄物処理の増加とかながわ事業所の採算改善により、増益。



業績比較

株式会社クレハ

(単位：億円)

	11年3月期実績			12年3月期実績							
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減				
							連結	増減	単独	増減	
売上高	1,323	832	1.6	1,284	731	1.8	-40	-3%	-101	-12%	
営業利益	64	51	1.2	85	61	1.4	21	33%	9	18%	
経常利益	56	51	1.1	79	62	1.3	22	40%	11	21%	
当期純利益	7	33	0.2	15	10	1.4	8	111%	-23	-69%	
総資産	1,818	1,498	1.2	1,862	1,513	1.2	45	2%	15	1%	
純資産	895	856	1.0	886	848	1.0	-9	-1%	-8	-1%	
1株当たり 当期純利益	円 3.97	円 18.99	0.2	円 8.51	円 6.00	1.4	円 4.54	114%	円 -12.99	-68%	
1株当たり 純資産	円 517.47	円 498.23	1.0	円 510.37	円 493.67	1.0	円 -7.10	-1%	円 -4.56	-1%	
自己資本比率	% 48.9	% 57.1	0.9	% 47.0	% 56.0	0.8	% -1.9	-	% -1.1	-	

KUREHA

セグメント別実績 【機能製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		11年3月期 実績	12年3月期実績			
			金額	増減		
連結売上高	ク	炭素製品	73	69	-3	-5%
	レ	機能樹脂	143	147	3	2%
	ハ	その他	32	4	-28	-88%
		計	248	220	-28	-11%
		連結子会社	195	216	21	11%
		連結売上消去	-109	-123	-14	-
		合計	334	313	-21	-6%
連結営業利益		4	5	2	49%	

- ・PPSは、自動車用途の需要増加と米国合弁事業の回復により、増益。
- ・PVDFは、バインダー用途が伸び、増益。
- ・炭素繊維は、太陽電池向けの断熱材が期後半に調整されるも、償却費減少もあり、増益。
- ・炭素材料は、電池用負極材の米国向け輸出が減少し、減益。
- ・PGAは、新プラントでの初期費用などの経費が増加し、減益。
- ・その他の減収は、モディファイヤーの受託生産終了(△29億円)による。

KUREHA

セグメント別実績【化学製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		11年3月期 実績	12年3月期実績			
			金額	増減		
連結売上高	ク	工業薬品	99	90	-9	-9%
	レ	農薬、農材	72	76	4	5%
	ハ	医薬品	102	80	-22	-21%
		計	273	246	-27	-10%
		連結子会社	95	85	-10	-10%
		連結売上消去	-32	-30	3	-
	合計	336	302	-34	-10%	
連結営業利益		52	47	-5	-9%	

- ・工業薬品は、有機薬品は前年並みとなったものの無機薬品で震災影響が残り、減益。
- ・農薬は、「メコナゾール」が為替の影響を受けるも数量が伸び、増益。
(農材の事業撤退による7億円の減収を含む)
- ・医薬品は、前期末での出荷前倒しの影響を受け、出荷数量が減少し、減益。

KUREHA

セグメント別実績【樹脂製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		11年3月期 実績	12年3月期実績		
			金額	増	減
連結売上高	業務用包装資材	110	96	-15	-13%
	家庭用品	175	140	-35	-20%
	釣り系	10	11	1	6%
	その他	16	18	2	13%
	計	311	265	-46	-15%
	連結子会社	223	194	-28	-13%
	連結売上消去	-123	-82	41	-
合計		411	377	-34	-8%
連結営業利益		18	22	4	25%

- ・業務用包装資材は、欧州でコスト上昇があったものの、ベトナム工場の稼働上昇による採算改善で、増益。
- ・家庭用品は、「NEWクレラップ」の出荷の回復に時間を要したものの、経費節減と下期での売上回復により、増益。

KUREHA

セグメント別実績【建設関連・その他】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		11年3月期 実績	12年3月期実績		
			金額	増減	
連結売上高	建設関連事業	208	292	84	41%
	連結売上消去	-80	-129	-49	-
	合計	128	163	35	28%
連結営業利益		-4	11	15	-

連結売上高	連結 子 会 社	環境事業	58	75	17	30%
		運輸・倉庫事業	110	106	-3	-3%
		商社事業	19	18	-1	-5%
		その他	27	22	-6	-20%
		計	214	222	8	4%
	連結売上消去	-99	-92	7	-	
合計		115	130	14	12%	
連結営業利益		0	9	9	2292%	

- ・建設関連事業は、震災による前期からの繰越工事の完工に加え、復旧・復興関連工事で増収となり、あわせて経費節減を含めた採算改善をはかり、増益。
- ・環境事業は、震災による廃棄物処理の増加とかながわ事業所の稼働上昇により、増益。

KUREHA

主要指標比較

株式会社クレハ

(単位：億円)

	11年3月期実績			12年3月期実績							
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減				
							連	結	単	独	
設備投資額	141	62	2.3	144	72	2.0	3	2%	10	15%	
減価償却実施額	103	87	1.2	96	80	1.2	-7	-7%	-7	-8%	
研究開発費	55	52	1.0	51	48	1.1	-4	-7%	-4	-8%	
有利子負債残高	549	396	1.4	567	406	1.4	18	3%	10	2%	
金融収支	-0	7	-	-1	8	-	-1	-	1	13%	
為替レートの	85.93円/\$、113.47円/€			79.09円/\$、109.17円/€							
1株当たり配当金	10円(年間)			10円(年間)							
従業員数(人)	4,078	1,626	2.5	4,032	1,628	2.5	-46	-1%	2	0%	

KUREHA

経常利益差異分析

株式会社クレハ

(単位:億円)

		11年3月期実績		12年3月期実績		差異
経常利益	クレハ	51.4	91%	62.1	79%	10.7
	連結子会社	10.9	19%	28.2	36%	17.3
	持分法会社	3.2	6%	2.1	3%	-1.0
	連結調整	-9.1	-16%	-13.8	-17%	-4.7
	計	56.4	100%	78.7	100%	22.3

[差異要因]

	増益要因		減益要因		差引計
	項目	金額	項目	金額	
クレハ	売上単価増減	15	売上数量増減	-60	
	固定費増減	4	原燃料・製品購入	-12	
	在庫増減他	44	費用増減		
	販売直接費減	4			
	一般管理費減	14			
	営業外収支	1			
			83	-72	
連結子会社	国内樹脂製品	1	国内機能製品	-2	
	海外樹脂製品	3	海外機能製品	-5	
	建設関連	13	その他	-2	
	環境関連	10			
		26	-9	17.3	

KUREHA

特別損益内訳

株式会社クレハ

(単位:億円)

		11年3月期実績		12年3月期実績			
		実績		金額		増減	
		連結	単独	連結	単独	連結	単独
特別利益	事業譲渡益	-	-	7.0	7.0	7.0	7.0
	子会社合併差益	-	11.3	-	-	-	-11.3
	貸倒引当金戻入	2.4	-	-	-	-2.4	-
	投資有価証券売却益	2.1	0.0	0.8	0.8	-1.3	0.8
	固定資産売却益	0.0	-	1.3	0.0	1.3	0.0
	その他の	2.5	12.5	2.3	0.9	-0.2	-11.6
	計	7.1	23.8	11.5	8.7	4.4	-15.1
特別損失	災害による損失	33.7	29.9	38.0	40.6	4.3	10.7
	事業撤退損	4.2	4.2	0.3	0.3	-3.9	-3.9
	固定資産除却売却損	3.3	3.5	15.3	12.0	12.0	8.5
	資産除去債務	1.8	1.8	-	-	-1.8	-1.8
	投資有価証券評価損	-	-	0.9	0.8	0.9	0.8
	その他の	2.8	0.9	3.8	1.0	1.0	0.1
計	45.9	40.4	58.2	54.7	12.3	14.3	

KUREHA

貸借対照表

株式会社クレハ

1. 資産の部

(単位:億円)

	11年3月末実績		12年3月末実績		増 減		(参考) 11年9月末実績	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
現金・預金	107	50	89	34	-19	-16	61	25
売上債権	273	166	296	174	23	8	264	165
たな卸資産	192	141	222	160	30	19	187	135
その他流動資産	69	93	62	86	-7	-6	73	93
(小計)	642	450	668	454	27	4	586	418
有形固定資産	839	553	871	537	32	-15	874	547
無形固定資産	9	5	8	4	-0	-1	9	6
投資等	328	490	314	517	-14	27	313	489
(小計)	1,176	1,048	1,194	1,059	18	11	1,197	1,042
資産 合計	1,818	1,498	1,862	1,513	44	15	1,782	1,460

- ・前期末での緊急時の手元流動性確保を解除。
- ・高水準の設備投資で有形固定資産が増加。

2. 負債・純資産の部

	11年3月末実績		12年3月末実績		増 減		(参考) 11年9月末実績	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
買入債務	142	66	193	85	51	19	140	59
有利子負債	549	396	567	406	18	10	556	409
引当金	51	31	39	21	-13	-10	36	18
その他負債	181	149	179	153	-2	4	173	141
(小計)	923	642	977	665	54	23	905	626
資本金	125	125	125	125	0	-0	125	125
資本剰余金	95	102	92	102	-3	0	91	102
利益剰余金	719	638	720	631	1	-7	704	616
自己株式	-45	-45	-45	-45	-0	-0	-45	-45
包括利益累計額	-5	36	-14	35	-10	-1	-6	36
新株予約権	1	1	1	1	0	0	1	1
少数株主持分	6	-	9	-	3	-	7	-
(小計)	895	856	886	848	-9	-8	877	834
負債・純資産 合計	1,818	1,498	1,862	1,513	44	15	1,782	1,460

- ・社債の増加と借入金の減少の差し引きで有利子負債は増加。
- ・操業回復で買入債務は増加。

KUREHA

(単位:億円)

		11年3月末実績		12年3月末実績	
		連 結	単 独	連 結	単 独
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	120	122	128	96
	資産及び負債の増減額	10	22	8	-19
	法人税等の支払額	-23	-18	-9	-1
	その他	18	7	-5	-4
		125	133	121	73
投資キャッシュ・フロー		-114	-125	-142	-81
財務キャッシュ・フロー		27	-5	4	-8
現金及び現金同等物に係る換算差額		-3	-0	-3	0
現金及び現金同等物の増減額		35	3	-19	-16
現金及び現金同等物の期首残高		72	47	107	50
現金及び現金同等物の期末残高		107	50	89	34

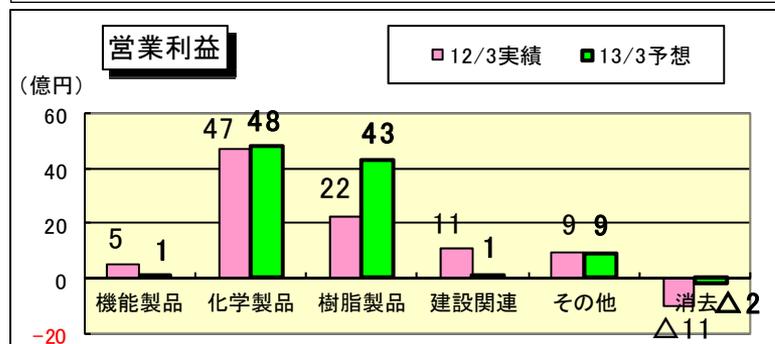
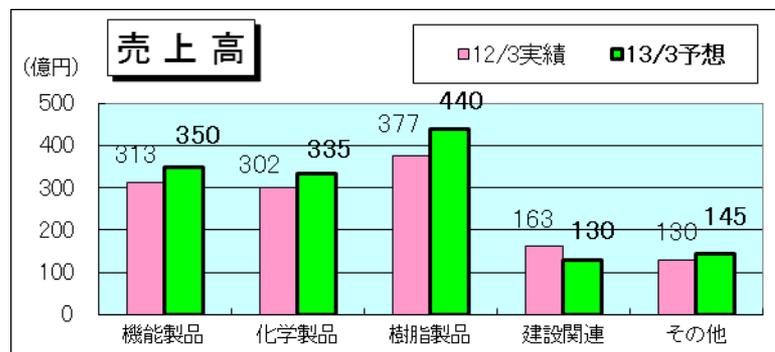
Ⅱ. 2013年3月期業績予想

2013年3月期業績予想 概要

株式会社クレハ

(単位：億円)

	12年3月期実績			13年3月期予想 (カッコ内は第2四半期予想)						
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減			
							連結	単独	連結	単独
売上高	1,284	731	1.8	(680) 1,400	(400) 810	1.7	116	9.1%	79	10.8%
営業利益	85	61	1.4	(47) 100	(38) 70	1.4	15	18.0%	9	15.2%
経常利益	79	62	1.3	(40) 80	(40) 70	1.1	1	1.7%	8	12.8%
当期純利益	15	10	1.4	(15) 35	(20) 33	1.1	20	139.7%	23	220.4%



【営業利益】 前期比18.0%増、樹脂製品がけん引

機能製品：炭素繊維の断熱材用途の需要が低迷し、減益。

化学製品：医薬品の薬価改定が影響するも和解金受領あり、横ばい。

樹脂製品：業務用包材の採算改善と家庭用品の売上げ回復で、増益。

建設関連：完工高減少と資材・人件費の上昇により、減益。

その他：前期並みの収益確保。

【経常利益】 営業外費用の増加により、微増

(米国PGA工場の不稼働期間の固定費を営業外費用で計上)

☆特別損失予想＝固定資産除売却損 連結20億円(単独15億円)

【純利益】 震災関連の特別損失がなくなり、139.7%増

KUREHA

セグメント別予想 【機能製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		12年3月期 実績	13年3月期予想			
			金額	増減		
連結売上高	ク レ ハ	炭素製品	69	63	-6	-9%
		機能樹脂	147	172	25	17%
		その他	4	5	1	28%
		計	220	240	20	9%
		連結子会社	216	290	74	8%
		連結売上消去	-123	-180	-57	-
	合計	313	350	38	12%	
連結営業利益		5	1	-4	-81%	

- ・PPSは、自動車向け好調持続し、いわきでのフル稼働継続。米国合弁会社は増設ラインでの稼働上昇で、収益寄与。
- ・PVDFは、昨夏の増強設備も含めてフル稼働継続。素材用途、バインダー用途ともに伸びを見込む。
- ・炭素製品は、LiB用負極材の需要増を見込み新設備も稼働開始、太陽電池用シリコン塊製造装置向け断熱材の需要が低迷。
- ・PGAは、炭酸飲料ボトル用途は少量ながら継続、シェールガス・石油掘削用途の評価は期後半に。

以上により、前期比増収・減益

KUREHA

セグメント別予想【化学製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

			12年3月期 実績	13年3月期予想		
				金額	増減	
連結売上高	ク レ ハ	工業薬品	90	93	3	3%
		農薬、農材	76	77	1	1%
		医薬品	80	90	10	13%
		計	246	260	14	5%
	連結子会社	85	90	5	6%	
	連結売上消去	-30	-15	15	-	
	合計	302	335	33	11%	
連結営業利益			47	48	1	2%

- ・工業薬品は、一部に需要回復の遅れがあり、微増。
- ・農薬は、「メコナゾール」の輸出数量が増加するも、為替の影響あり。
(事業撤退した農材の前期売上は1億円強)。
- ・医薬品は、薬価改定の影響を受けるも、「クレメジン」の数量増と特許係争の和解金受領あり。

以上により、前期比増収・増益

KUREHA

セグメント別予想 【樹脂製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

		12年3月期 実績	13年3月期予想		
			金額	増減	
連結売上高	業務用包装資材	96	113	17	18%
	家庭用品	140	177	37	26%
	釣り糸	11	0	-11	-100%
	その他	18	20	2	12%
	計	265	310	45	17%
	連結子会社	194	230	36	18%
	連結売上消去	-82	-100	-18	-
	合計	377	440	63	17%
連結営業利益		22	43	21	93%

- ・業務用包装資材は、フィルムのベトナム生産が軌道に乗り採算改善、中国向けコンパウンドも数量回復。
- ・家庭用品は、前上期に震災による影響を大きく受けた「NEWクレラップ」は、数量回復を見込む。
引き続き価値訴求を継続し、商品価値を反映した市場価格の形成を図る。
- ・釣り糸「シーガー」は、合成繊維事業の製販統合に伴い、今期よりクレハ合繊(株)が販売。

以上により、前期比増収・増益

KUREHA

セグメント別予想【建設関連・その他】

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		12年3月期 実績	13年3月期予想			
			金額	増減		
連結売上高	建設関連事業	292	220	-72	-25%	
	連結売上消去	-129	-90	39	-	
	合計	163	130	-33	-20%	
連結営業利益		11	1	-10	-91%	
連結売上高	連結 子 会 社	環境事業	75	95	20	27%
		運輸・倉庫事業	106	109	3	2%
		商社事業	18	20	2	9%
		その他	22	21	-1	-3%
		計	222	245	23	11%
	連結売上消去	-92	-100	-8	-	
合計		130	145	15	12%	
連結営業利益		9	9	0	0%	

〔建設関連事業〕

復旧・復興需要に対応するも完工高は減少(前期は繰り越し工事あり)、資材費・人件費の上昇を見込む。
今期より(株)クレハエンジニアリングの環境関連事業を(株)クレハ環境に移管。

以上により、前期比減収・減益

〔その他事業〕

(株)クレハ環境において、微量PCB処理事業を軌道に乗せるとともに、(株)クレハエンジニアリングの環境関連事業を取り込む。

以上により、前期比増収・営業利益横ばい

KUREHA

予想主要指標比較

株式会社クレハ

(単位：億円)

	12年3月期実績			13年3月期予想							
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減				
							連結	単独	増	減	
設備投資額	144	72	2.0	260	190	1.4	116	81%	118	165%	
減価償却実施額	96	80	1.2	90	69	1.3	-6	-6%	-11	-14%	
研究開発費	51	48	1.1	57	53	1.1	6	12%	5	11%	
有利子負債残高	567	406	1.4	719	527	1.4	152	27%	121	30%	
金融収支	-1	8	-	-3	7	-	-2	-	-1	-10%	
為替レート	79.09円/\$、109.17円/€			80円/\$、105円/€							
1株当たり配当金	10円(年間)			10円(年間予想)							
従業員数(人)	4,032	1,628	2.5	4,094	1,684	2.4	62	2%	56	3%	

KUREHA

予想キャッシュ・フロー

株式会社クレハ

(単位:億円)

		12年3月末実績		13年3月末予想	
		連 結	単 独	連 結	単 独
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	128	96	150	124
	資産及び負債の増減額	8	-19	-15	-5
	法人税等の支払額	-9	-1	-13	-5
	その他	-5	-4	7	18
		121	73	129	132
投資キャッシュ・フロー		-142	-81	-266	-245
財務キャッシュ・フロー		4	-8	135	104
現金及び現金同等物に係る換算差額		-3	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額		-19	-16	-2	-9
現金及び現金同等物の期首残高		107	50	89	34
現金及び現金同等物の期末残高		89	34	87	25

KUREHA

Ⅲ. トピックス (2011年4月～2012年4月)

1. 全 般

- 2011年 4月 研究開発組織を「総合研究所」、「農薬研究所」、「新材料研究所」、「PGA研究所」、「加工技術センター」、「生物医学研究所」、「特別研究室」に再編。
- 4月 米国子会社の統括会社として「クレハアメリカ Inc.」を設立。
- 9月 中国子会社の統括会社として「呉羽(中国)投資有限公司」を設立。
- 10月 第4回無担保社債(50億円、7年債)の発行。
- 10月 中間期末配当を5円とすることを発表。
- 2012年 1月 新中期経営計画「Grow Globally-Ⅱ」を発表。
- 4月 期末配当を当初の予定通り5円とすることを発表。

2. 機能製品

- 2011年 6月 米国ウエストバージニア州に建設していたPGAプラントが完成。
- 7月 本社10階に「電池材料技術センター プレゼンテーションルーム」を開設。
- 9月 米国PGAプラントのオープニングセレモニーを開催。
- 10月 (株)クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパンが10月1日から営業開始。
- 10月 合成樹脂接着剤の加工・販売を行っているレジナス化成(株)が広島県東広島市に新工場を建設することを発表。
- 12月 株式会社クラレと「バイオカーボトロン」の共同事業化ならびに(株)クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパン(KBMJ)への資本参加およびクラレケミカル株式会社とKBMJとの生産合弁会社設立について合意。
- 2012年 1月 中国江蘇省常熟市の常熟新材料産業園に、フッ化ビニリデン樹脂製造子会社「呉羽(常熟)ふっ素材料有限公司」を設立。
- 4月 負極材「カーボトロン」が「NoAE イノベーションコンテスト2011/2012」において素材・製造技術部門の最優秀賞を受賞。

3. 化学品

- 2012年 4月 知的財産高等裁判所で係争していた慢性腎不全用剤「クレメジン」の後発品「メルクメジン」に関する特許権侵害訴訟等について、マイラン製薬(株)および扶桑薬品工業(株)と和解。
(解決金10億円(消費税込み)を13年3月期第一四半期に売上計上)
- 4月 か性ソーダについて5月1日出荷分より15円/kg以上(固形換算)の価格改定を発表。

4. 樹脂製品

- 2011年 5月 ハイバリアフィルム「ベセーラ」の事業を凸版印刷(株)へ譲渡。
- 5月 抗菌機能付き水切りゴミ袋「クレハ キチントさん ダストマン」の開発で「第35回木下賞 包装技術賞」を受賞。
- 10月 「NEWクレラップ」が6年連続、通算7度目となるグッドデザイン賞を受賞。
- 2012年 3月 「NEWクレラップ」9年連続のリニューアルを実施。
- 4月 レジャー用釣糸の販売業務をクレハ合繊(株)に移管。

5. 建設関連・その他

- 2012年 4月 (株)クレハエンジニアリングの環境関連事業を(株)クレハ環境に移管。

IV. 連結子会社の概要

連結子会社の概要 (1)

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		11年3月期		12年3月期		増 減	
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
株式会社クレハ		832	1,498	731	1,513	-101	15
株式会社クレハトレーディング・グループ2社		303	120	271	126	-31	7
機能製品	株式会社クレハ	248	-	220	-	-28	-
	株式会社クレハトレーディング・グループ2社	101	-	88	-	-12	-
	(株)クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパン・グループ3社	-	-	23	38	23	-
	クレハ エクステック株式会社	22	19	19	24	-2	5
	日本エクストロン株式会社	14	16	14	16	0	0
	Kureha GmbH	16	9	15	10	-1	0
	Kureha America Inc.グループ4社	28	203	33	222	4	19
	上海呉羽化学有限公司	15	22	23	27	8	5
	呉羽(中国)投資有限公司・グループ2社	-	-	-	20	-	-
	連結調整	-109	-	-123	-	-14	-
計		334	-	313	-	-21	-
化学製品	株式会社クレハ	273	-	247	-	-27	-
	株式会社クレハトレーディング	95	-	85	-	-10	-
	連結調整	-32	-	-29	-	2	-
計		336	-	302	-	-34	-
樹脂製品	株式会社クレハ	311	-	265	-	-46	-
	株式会社クレハトレーディング	88	-	80	-	-8	-
	クレハ合繊株式会社	25	19	30	21	5	2
	クレハプラスチック株式会社	32	-	-	-	-	-
	欧州包材・グループ5社	64	44	61	42	-3	-2
	クレハベトナム	13	34	23	38	10	4
	連結調整	-123	-	-82	-	41	-
計		411	-	377	-	-34	-

KUREHA

連結子会社の概要 (2)

株式会社クレハ

(単位:億円)

		11年3月期		12年3月期		増 減	
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
建設	クレハ錦建設株式会社・グループ4社	130	70	193	96	63	26
	株式会社クレハエンジニアリング	78	46	100	44	22	-2
	連結調整	-80	-	-129	-	-49	-
	計	128	117	163	140	35	23
その他	株式会社クレハ環境	44	63	62	67	18	4
	株式会社クレハ分析センター	13	6	13	8	-0	2
	クレハ運輸株式会社・グループ7社	110	61	106	63	-3	2
	株式会社クレハトレーディング	19	-	18	-	-1	-
	クレハサービス株式会社	5	7	5	8	0	1
	クレハスタッフサービス株式会社	23	6	17	7	-6	0
	連結調整	-99	-	-92	-	6	-
計	115	-	129	-	14	-	
(連結子会社数)		(32)		(38)			
合 計(連 結)		1,323	1,818	1,284	1,862	-40	45
持分法 適用会社	南通匯羽豊新材料有限公司	31		28		-3	

※ 2012年3月期連結子会社 38社(前期比6社増)、持分法適用関連会社 1社

→ 増加内訳(株クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパン グループ3社増、呉羽(中国)投資有限公司 グループ2社増、クレハアメリカ グループ1社増)

KUREHA

- ・ 本資料はあくまで当社をより深くご理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・ 本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- ・ 本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。